

取扱説明書

本書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。

モバイルバッテリー3300

●スマートフォン
(microUSB端子搭載機種)

安全上のご注意

ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込まない、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 熱のこもる場所(ポケットやバッグ、布団の中など)・本体が体に触れる環境で使用しない。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 規定の時間を越えた連続使用はしない。
- 睡眠中は使用しない。
- 暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 直射日光の当たる場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- お手入れの際は、各接続部を取りはずす。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意

人が軽傷および物損を負う可能性が想定される内容。
被害事象：出力不足・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用。それ以外の環境では使用しない。
- 0℃から40℃の環境下で保管。それ以外の環境では保管しない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 充電対象機器の電池は装着した状態で充電する。はずした状態で充電しない。
- 内蔵電池が液漏れした場合は、素手でさわらない。失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水の水で十分洗い、医師の治療を受ける。液が服についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常がある場合、医師に相談する。

使用上のご注意

- 本製品を使用目的用途以外に使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、保管前に蓄電し、半年(6ヶ月)に1回は必ず蓄電してください。半年以上未使用の場合、電池の蓄電能力が失われて、再蓄電できなくなる場合があります。ご注意ください。
- スマートフォンに要充電表示が出ている状態から充電した場合、充電時間は2時間を目安としてください。スマートフォンによって充電時間は異なります。また、電池の消耗状態、電圧状態など、条件によっても充電時間は異なります。
- 充電対象機器や電池の状態により、接続後すぐに充電対象機器の充電表示がされないことがあります。そのような場合、数分間の予備充電を経て充電表示し本充電が開始されます。
- 充電対象機器によっては充電表示しない機種があります。
- 充電状態は充電対象機器でご確認ください。長時間充電しても充電対象機器の電池レベルが上がらない場合は、一度充電対象機器の電源を切り、再度立ち上げてご確認ください。
- 本製品付属のケーブルは本製品以外では使用しないでください。
- 充電ホルダーなどを介して充電しないでください。直接、充電対象機器に接続してお使いください。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。
- 本製品の付属品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。
- 本製品本体を廃棄する場合は、一般家庭ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル協力店(電気店・スーパーマーケット・ホームセンターなど)の「小形充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。

警告

本製品は熱のこもる場所(ポケットやバッグ、布団の中など)で使用しないでください。本製品の異常発熱や、発熱による人体への熱傷などの原因となります。また、部分的に大きな力がかかり、破損による異常発熱、発火、火災の原因となります。

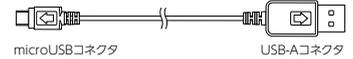
各部の名称

【本体】



【付属microUSBケーブル】

※データの送受信はできません。



使用方法

●本製品を蓄電します。

1 付属microUSBケーブルで、外部の充電用USB-Aポートから蓄電します。

蓄電中は、本体のLEDが点滅していきます。
※詳しくは下記の「**ご使用方法 LEDの表示パターン**」をご参照ください。

2 約5時間で蓄電完了です。※1Aポートより蓄電した場合蓄電が完了しましたらLEDが全て点灯します。

●充電対象機器を充電します。

本製品のmicroUSBコネクタまたは、本製品のUSB-AポートにmicroUSBケーブルを使用して充電対象機器を接続するとLEDが点灯し充電を開始します。

※自動で充電を開始しない場合は電源ボタンを押してください。
※2台同時充電でご使用の場合は、合計最大2Aまでの出力になります。2Aを超えて充電しようすると、正常に充電されない場合があります。その場合は、1台のみで充電してください。

充電中は、本体のLEDが点灯します。

※詳しくは下記の「**ご使用方法 LEDの表示パターン**」をご参照ください。

※本製品の充電監視機能により、一部の機種では満充電近くで充電が停止するため100%の表示にならない場合があります。
※充電対象機器が充電完了しても、端末の仕様によりLEDが消灯しない場合があります。

ご使用方法 LEDの表示パターン(電池残量目安)

※蓄電と充電を同時にしないでください。

1 本製品に蓄電	蓄電中はLEDが1つずつ点滅しながら増加していきます。
<p>付属microUSBケーブルを使い、外部のUSB-Aポートから本製品を蓄電します。</p>	<p>●●●●● 0~24% ●●●● 25~49% ●●●● 50~74% ●●●● 75~99% ●●●● 100%</p> <p>※LEDが4つ共点灯したら、本製品からケーブルをはずしてください。 ※ケーブルを抜くとLEDは消灯します。</p>
2 スマートフォンに充電	充電時はLEDが点灯し、電池残量によりLEDが減少していきます。
<p>蓄電済みの本製品を、スマートフォンに接続すると充電を開始します。</p>	<p>●●●●● 100~76% ●●●● 75~51% ●●●● 50~26% ●●●● 25~1% ●●●● 0%</p> <p>※電池残量がなくなり、LED1灯のみ点滅しその後消灯します。 ※機器に接続されていない場合、LEDは約5秒後に消灯します。 ※充電状態は充電対象機器でご確認ください。</p>

1 接続方向を間違えないでください

microUSB蓄電ポートとmicroUSBコネクタ、USB-AポートとUSB-Aコネクタの形状をよく見て、正しい向きで接続してください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社は責任を負いかねます。

2 本製品の電池の保護機能により、充電直後で本体が熱を帯びている場合など、蓄電がすぐできない場合があります。その場合は10分程度おいてから再度蓄電してください。

3 内蔵電池への蓄電と同時に、各機器への充電はしないでください。

4 本体のUSB-AポートとmicroUSB蓄電ポートを1本のケーブルで直接接続しないでください。また、本体のmicroUSBケーブルをmicroUSB蓄電ポートに接続しないでください。

5 このような場合、本製品を蓄電してください。

- 充電対象機器を充電中に、LEDが消灯した場合は、リチウムイオン電池が消耗していますので、本製品を蓄電してください。
- iPhone・iPodシリーズを充電中に、本製品内蔵のリチウムイオン電池の電池残量が減ってくる。まれに「このアクセサリーは使用できません」などのメッセージが出る場合がありますが、本製品やiPhone・iPodシリーズの異常ではありません。本製品を蓄電してください。
- 充電中に、突然充電しなくなった場合は、保護ICが働いた可能性があります。このような場合は、各部に異常がないかを確認してください。一度蓄電を行うと再使用が可能になります。

ケーブルの取り扱いの際には必ず以下についてもお守りください。

- コネクタは精密パーツです。着脱の際はコネクタ本体を持って接続部をご確認のうえ、慎重におこなってください。
- ケーブルの使用、保管時は折り曲げ、捻り、衝撃などを加えないでください。動作不良の原因となります。
- 少しでも変形や破損したケーブル、液体や異物が付着したコネクタは使用しないでください。